

住宅改修が必要な理由書 (P1)

<基本情報>

利用者	被保険者番号	123456	年齢	82歳	生年月日	明・大・昭 7年 8月 9日	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	現地確認日	平成〇〇年〇月〇日	作成日	平成〇〇年〇月〇日
	被保険者氏名	篠山 花子	要介護認定 ※該当に○	要支援	要介護			作成者	所属事業所	〇〇ケアプラン ①		
	住所	久留米市中央町12番地3			1・2	①・2・3・4・5			資格※			
	氏名							氏名	△△ △			
	連絡先							連絡先	45-6			

事業所の押印が必要（事業所のゴム印でも可）。ただし、作成者自身及び所属事業所の職員が提出する場合は事業所の押印、ゴム印は不要。作成者が福祉住環境コーディネーター2級以上の者の場合、資格証の写しの添付が必要。

※作成者が介護支援専門員でない

保険者	確認日	平成 年 月 日	評価欄	改修前と改修後想定される福祉用具
	氏名			

<総合所見>

利用者の身体状況	<p>平成〇〇年〇月〇日に自宅の廊下で転倒し、右大腿骨頭部を骨折。入院し人工骨頭置換術後、〇月〇日に退院。屋内外は杖を使い、ゆっくりではあるが歩行可能。ただし見守りが必要。</p> <p>立ち上がりやバランスの保持、移動といった生活動作に関する身体状況を記述する。屋内の移動方法（つかまらないうで歩ける・つたい歩き・介助歩行・つえや歩行器利用・車いす介助など）は必ず記述する。屋外に関する改修をする場合は、屋外の移動方法も必ず記述する。</p>	福祉用具の利用状況と住宅改修後の想定	改修前	改修後
介護状況	<p>骨折前より長男夫婦と同居しており、排泄は1人で行うことができるが、入浴については介助が必要であり、主に長男の妻が介護を行っている。長男夫婦は仕事のため、日中独居である。週2回通所介護利用。</p> <p>各種介護サービスだけでなく、家族の介護も含めた介護状況を記述する。見守り程度の状況であっても、その内容を記述する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 車いす 寝台 れ防止用具 変換器 り スロープ 歩行器 歩行補助つえ 認知症老人徘徊感知機器 移動用リフト 腰掛便座 特殊尿器 入浴補助用具 簡易浴槽 その他 		
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか	<p>現在、長男の妻に入浴等の一部について介助を受けているが、住宅改修により屋内の移動及び排泄・入浴動作や家事（調理）なども含め自分でできることはしていきたい。</p> <p>住宅改修することにより、1人の時も安全に過ごすことができ、介助者の負担も軽減され、本人の日常生活自立度も向上する。</p> <p>利用者や家族が住宅改修によって現在の暮らしをどのように変えたいのか、あるいは継続していきたいのかを、専門職の判断も踏まえた上で、総合的に記述する。これまでの生活歴を踏まえ、利用者はどのような社会参加をしていきたいのかを記述する。具体的な改修方針や改修項目は「P2」に記述する。入院（所）中工事の場合は、①入院（所）中工事を行う箇所の必要性・緊急性【病院の専門家（Dr. PT, OT等）の意見も併せて記述する。】と、②退院日についても記述する。</p>			

住宅改修が必要な理由書 (P2)

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作 ②具体的な困難な状況 ③改修目的と改修の方針 ④改修項目 を具体的に記入してください。>

活動	① 改善をしようとしている生活動作	② ①の具体的な困難な状況 (…なので…で困っている)	③ 改修目的・期待効果をチェックした上での改修の方針 (…することで…が改善できる)	④ 改修項目(改修箇所)	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ■トイレまでの移動 ■トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) ■便器からの立ち座り (移乗を含む) <input type="checkbox"/>衣服の着脱 <input type="checkbox"/>排泄時の姿勢保持 <input type="checkbox"/>後始末 <input type="checkbox"/>その他() 	<ul style="list-style-type: none"> ・居室からトイレまでの移動はつえ歩行だが歩行バランスが若干不安定で「見守り」が必要。 ・ドアが開き戸なので開閉の際、重心が傾いて不安定である。 ・便座から立ち上がりの際に、支持する所がないため、不安定である。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>できなかったことをできるようにする ■転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/>動作の容易性の確保 ■利用者の精神的負担や不安の軽減 <input type="checkbox"/>介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/>その他() 	<ul style="list-style-type: none"> ・居室からトイレまでの廊下に手すりを設置することで転倒予防できる。 ・ドアを引き戸にすることにより、転倒せずに安全に一人でトイレの出入ができる。 ・トイレ内に手すりを設置することにより、安全に立ち座りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■手すりの取付け 廊下の移動経路 便器横壁面 脱衣室の移動経路 浴室の移動経路 玄関横壁面 ■段差の解消 浴槽を縁高40cmのものに取替え 台所出入口の敷居の撤去 玄関上がりかまちに15cmの踏み台設置 <input type="checkbox"/>床または通路面材料の変更
入浴	<ul style="list-style-type: none"> ■浴室までの移動 <input type="checkbox"/>衣服の着脱 <input type="checkbox"/>浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) ■浴室内での移動 (立ち座りを含む) <input type="checkbox"/>洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) ■浴槽の出入 (立ち座りを含む) <input type="checkbox"/>浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/>その他() 	<ul style="list-style-type: none"> ・浴室内で杖が使えないため、つかまるものがなく、移動に不安がある。 ・浴槽の縁高50cm深さ60cmを一人でまたぐことができず、介助を必要としている。 	<ul style="list-style-type: none"> ■できなかったことをできるようにする ■転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/>動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/>利用者の精神的負担や不安の軽減 ■介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/>その他() 	<ul style="list-style-type: none"> ・居室から浴室までの廊下に手すりを設置することで転倒予防できる。 ・浴室内での移動の安全を確保するために手すりを設置する。 ・浴槽を浅い物(縁高40cm深さ50cm)に取り替えることにより一人で浴槽への出入ができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>床または通路面材料の変更
外出	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>出入口までの屋内移動 ■上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/>車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/>履物の着脱 <input type="checkbox"/>出入口の出入 (扉の開閉を含む) <input type="checkbox"/>出入口から敷地外までの屋外移動 <input type="checkbox"/>その他() 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関の上がりかまちに30cmの段差があり、一人では昇降できず、介助が必要なため外出の機会が減っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ■できなかったことをできるようにする ■転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/>動作の容易性の確保 <input type="checkbox"/>利用者の精神的負担や不安の軽減 ■介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/>その他() 	<ul style="list-style-type: none"> ・上がりかまちに15cmの踏み台と手すりを設置することで、転倒を予防し一人で安全に外出ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■引き戸等への扉の取替え トイレの開き戸を引き戸へ取替え <input type="checkbox"/>洋式便器等への便器の取替え
その他の活動	<ul style="list-style-type: none"> 台所の出入口 	<ul style="list-style-type: none"> ・台所の出入口に2cmの敷居があり、つまずきやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>できなかったことをできるようにする ■転倒等の防止、安全の確保 <input type="checkbox"/>動作の容易性の確保 ■利用者の精神的負担や不安の軽減 ■介護者の負担の軽減 <input type="checkbox"/>その他() 	<ul style="list-style-type: none"> ・敷居を撤去することで、出入の際の躓きが予防され安全に移動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>その他